

2012年 ドリームごよみ

9月

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム



チャリティー・バザーを開催

「東日本大震災を忘れない！」を合言葉に、事業所開設の平成23年4月以来、毎月チャリティー・バザーを開催しています。売上げはそのつどNPO法人岩手脳外傷友の会「イーハトーブ」に送り、被災地の皆様に届けられています。地域の皆様からの品物提供も増え、お客様も増えております。トレイニー(当事者)たちも地域の皆様と接する貴重な機会となっています。



★開催日★
毎月第2土曜日

9月の予定 (都合により変更もあります) ボランティア募集中

日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日：10時～15時 10時：ラジオ体操					←犬クッキー試作	1 料理教室 (西部センター) カレー他3種
2 休日	3 休み	4 料理MT カラオケ	5 グッズメイク 音楽	6 バザー& 料理MT パソコン	7 バザー準備 卓球とゲーム	8 チャリティーバザー 音楽会に行こう
9 休日	10 休み	11 大正琴 運営委員会	12 グッズメイク 音楽	13 旅行MT パソコン	14 絵手紙 卓球	15 茶話会 映画「60秒間」
16 休日	17 休み	18 犬クッキー試作 犬クッキーMT	19 編物 音楽	20 パソコン 認知リハ	21 犬クッキー試作 卓球	22 祭日
23/30 休日	24 休み	25 ゲーム SST	26 グッズメイク 音楽	27 ジャズピアノ 認知リハ	28 蓼科一泊旅行 参加予定33名	29

MT：ミーティングの略 SST：社会技能訓練



8月のご報告



当事者会—トレイニー主導で行っています

毎月一回、当事者会を開いています。毎回トレイニー(調布ドリームでは当事者のことをトレイニーといいます)だからこそ、お互いに分かり合えるいろいろな話題が出ます。以前は職員の力も借りて運営していた会ですが、最近はお茶の用意から司会進行まで、なるべく自分たちでやるようにしています。

今後はまだ調布ドリームに出会っていない高次脳機能障がいの方にも声をかけて、横のつながりを広げていきます。

司会を担当しました【きっちゃん/トレイニー】

私の司会でよかったのかな? でも、皆の協力も有り、無事終了です。たまにきて、仲間に入れるか心配という意見がありました。しかし、終わってみると来てみて、安心しましたという意見が多かったです。

また、私(きっちゃん)がインタビューをしてマヒちゃんから感想を頂いたので、載せます。

久々に参加できてためになりました【マヒちゃん/トレイニー】

当事者会は、久々に皆の顔が見れて楽しかった。マーくんの昔と違う姿を見て成長したなあと感じ、感動しました。また、みなさんの色々な話を聞けてためになりました。そして、このような機会があればまた参加したいです。



トレイニーによる「詩」応募作品

「詩を書こう」の時間にトレイニーが作った「詩」を紹介します。

これらの詩は、『NHKハート展』に応募します。



仕事

まず、たくさん物を見て、たくさんの人に出会い、やりたい仕事を見つける事。

【かっちゃん】

そして、その仕事に熱中し、専門的な技術と知識を徹底的に身につける事。

あとは、身につけた知識と技術を生かして、誰かの役に立つ事。

やりたい事で、メシを食うために。難しい事は何も無い。

ハート

【こっちゃん】

ドリームに来てよかった。とりあえず仕事がうまくはこばない。

彼女が欲しい。

20年間もない。

彼女がいやがるからよしとく。早く資格。夢は結婚、車の運転、最低の資格。

娘へ

君は本当にすごく良い子に育ってくれたね。

【ヨーク】

アルバイトをして交通費を稼いで、ボランティアで福島に行くなんて、自分には考えられないヨ。君の夢と希望でもある看護師になれるようにガンバレ。応援しているからね。

ありがとう

いつもいつも

ありがとう

見守ってくれて

ありがとう

そばにいてくれて

ありがとう

ありがとう

ありがとう

復活

【くのちゃん】

去年、僕の心臓は止まった。

三途の川を半分渡った。

でも、帰ってこられた。

僕の記憶は穴だらけになった。

思い出せない、覚えられない。

それでも、良い家族も孫もあり、

そして調布ドリームで皆さんにも会えて、仕合せで良かった。





ボランティア体験の感想

新しい経験で新鮮でした【Uさん／神代高校1年】

8月21日、調布ドリームで、私は奉仕の活動をさせていただきました。最初は、私で務められるのか？と不安でいっぱいでしたが、いざ施設に入ってみると職場の雰囲気や職員さん達が明るく、その不安はだんだん溶けていきました。トレイニーさん達との歌やゲームはどれもやったことのないもので新鮮で、とても楽しませていただきました。また機会があれば、ぜひボランティアとして参加したいです。たった一日でしたがありがとうございました。

みんながまるで家族のようで驚きました【N君／神代高校1年】

8月の22日と25日の二日間、奉仕という学校の活動のため調布ドリームでボランティアをさせていただきました。初めは何をすればいいのか、どうすればいいのかばかり考えていて緊張していましたが、いろいろな人に気さくに話しかけていただいたり、頼まれたりしているうちに次に自分は何をすればいいのかということが少しずつ分かるようになってきました。一番驚いたことは、職員と利用者の距離の近さです。まるで家族のように分かり合い思いやっているように見え、みなさんとてもいい人だなと思いました。利用者がこんなにも前向きになれるのもここにきて集まっているおかげではないかと思います。

当事者会を聞いて、利用者の本当につらい思いをしているのに前向きに考え障害に立ち向かう姿に感動しました。あまり役には立てなかったと思いますが、二日間良い体験ができたと思います。ありがとうございました。

絵の上手さ、会話などがとても楽しかったです【S君／神代高校1年】

今回、僕は奉仕活動をすることによって、初めて高次脳機能障害の方と接しました。

僕は、皆さんの絵が上手なことに驚きました。また、笑いのセンスがあり、会話を聞いてとても楽しかったです。当事者会では、「どうしたいか」を聞いて、やりたくてもできないことを知り、僕は、したいことをたくさん経験しようと思いました。他にも日々困っていることなどを聞いて大変な生活を送っていることを知りました。だけど、考え方が前向きで良いと思いました。今回は貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



新しく支援員が加わりました

2名の若い職員が支援員として加わりました。これからの活躍が期待されます。

笑顔で頑張ります【あずちゃん／職員】

8月16日より働かせていただいています。高次脳機能障害は、本当に「見えない障害」だと感じています。まだまだ慣れないことばかりですが、笑顔で頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

気軽に声をかけてください【みかっち／職員】

よろしくお願ひします。9月4日より働かせていただくことになりました。気軽に声を掛けていただけるとうれしいです。一日一日を楽しみながら成長していけたらと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。



ご報告

◆ボランティア・ご見学など◆

・ボランティア…①11日開始：Yさん（調布市多摩川）。



②3人の都立神代高校一年生を「奉仕」授業の一環として受入れ（21日：Uさん、22日・25日：Nくん、25日：Sくん）。

・ご見学…①2日：Tさん（当事者）とご家族（奥さん・お子さん・妹さん）。②7日：Yさんと娘さん（ボランティア希望）。③7日：Tさん（キッチンさかえ職員）。④11日：名川勝さん、遠藤慶子さん、大輪典子さん（成年後見法学会高次脳機能障害に関する研究委員会）プログラム終了後、ドリーム職員と交流情報交換。⑤15日：Tさん（某会社人事部）。

◆東日本大震災チャリティバザーのご報告◆

8月11日のチャリティーバザーで26,570円の売り上げがありました。ありがとうございました。振込手数料を除く全額を「NPO法人いわて脳外傷友の会イーハトーブ」へ送りました。また、チャリティーバザー用品として、やすくん夫妻より沢山の雑貨品。西部地域センター募集箱よりパズル、ハンカチ、エプロンなど。大正琴のコーチ車屋さんよりTシャツ。くのちゃん夫妻の妹さんより雑貨品。すずちゃんより雑貨品。やまちゃんよりフライパン、ポット。今月も様々な品物をご寄付いただきありがとうございました。引き続きご協力をお願い申し上げます。

◆ご寄付よろしくお願ひします◆

8月は、匿名希望様よりご寄付を頂きました。ありがとうございました。

【ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」】

※通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。

またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願いします。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

- ・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3200-0077
月～金曜日 9時～12時、13時～16時（祝日・年末年始を除く）
- ・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>



調布ドリームご利用ガイド

- *活動日：週5日（火～土）10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- *プログラム：卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、料理、カラオケ、大正琴、チャリティーバザー、ジャズピアノ、映画鑑賞、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- *職員：施設長1名、サービス管理責任者1名、支援員3名。
- *リハビリ講師：15名、家族ボランティア・一般ボランティア数名。
- *定員：20名 ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。（お住まいの各区市の障害福祉課に申請）
- *障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者（40～65才未満）の方もご利用いただけます。
- *利用料は障害者自立支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- *随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 マニアックな話。元F1レーサーのA・ザナルディが事故で両足切断の後、今年のパラリンピックのハンドサイクル競技で金メダルをとった！ 現役時代の走りをTVで見ただけに、彼の不屈の精神に感激です。（まさみ）
「ドリームごよみ9月」2012年9月13日 発行

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

（〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分）

TEL/FAX： 042-444-3068

E-mail： info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています